国際ロータリー第 2680 地区

第５回　戦略計画委員会　議事録

開催日時　：　2022 年 11 月 24 日（木）16：30～18：30
開催場所　：　神戸三宮東急 REI ホテル
出席者　　：　安行英文ガバナーエレクト（三田)、矢坂誠徳ガバナーノミニー（神戸西）
髙瀬英夫（西脇)、矢野宗司（加古川中央)、天羽公夫（甲子園）
神谷誠治（尼崎中)、永瀬隆一（芦屋川)、竹原善記（宝塚）
篠倉庸良（柏原）山本裕計（神戸東)、和田孫博（神戸東灘)、
今田学志（神戸西神）津田豊（津名)、古川彰治（宝塚）
阪本渚子（神戸須磨 RAC）

司　　会　：　　永瀬隆一
議事録作成人　：　篠倉庸良

次　第

１．開会挨拶　　安行ガバナーエレクト

２．第４回議事録をベースに今後の課題について　　髙瀬委員長

公共イメージを加えた第２期ビジョン・戦略計画を作成し、その手法に対して協議、意見交換を行った。髙瀬委員長より全会員に本計画（従来の計画に加え、RC の公共イメージ向上を図り、会員拡大につなげた）への認識を深めてもらう為の具体案を基に、地区全委員会そして各クラブと連携を図りながら、具体的活動を模索したいとの要望があった。

以下、各委員の発表を記します。

① ライオンズクラブの認知度は RC より高く感じる。各種寄付、ボランティア活動、備品寄贈等、民間目線の活動が多い。
委員会のみの活動では限界がある為、公共イメージ担当者を各委員会に配置し、活動、情報収集し様々な媒体を活用し（SNS 等）イメージアップに繋げる。

② マスコミとの懇談会の開催、新聞など報道関係の会員に依頼し情報発信を積極的に行う。コンテンツを精査したリーフレットの作成。

③ 各クラブに HP は持っているが閲覧者は少ない。SNS など活用し広く周知させては。

④ 公共イメージアップの目的、つまりその先に何を見据えているのか？
会員増強、RC の好感度アップ、帰属意識を高める等々目的を明確にしないと的が絞りにくいのでは。

⑤ 会員の減少に歯止めがかからない。まずは会員増強に繋がる公共イメージを構築する。

⑥ 以前は「陰徳の美学」が主流であったが、あらゆる情報が溢れている今の時代こそ RC の広報活動も必要ではないのか。

⑦ 淡路ブロックでは神戸新聞のシェアが大きい。総局長も会員であるため、寄付活動、清掃など記事として取り上げてもらったり、行政にも PR し地道な活動が芽を吹いている。

⑧ 情報発信も媒体が広く経費が掛かる。細くても長く継続しなければ中々浸透しない。
地区としても広報費の予算計上も必要なのでは。

⑨ 2680 地区は会員減少全国ワースト 3 、解散・合併は 1 位、喫緊の課題は会員増強。
公共イメージに繋がる事業が地区には無い。次年度に向けてしっかり提案すべきである。

⑩ 海外の RC と比較して日本の場合はロビー・広報活動が下手である。空港、駅、公園などの公共施設に看板が設置されている。

⑪ 各クラブにも温度差があり、広報の一体性が保たれていない。

⑫ 成功事例の共有、入会意向者へのリーフレットを作成する。会員拡大に絞り込むと手法も決まってくるのでは。

⑬ 退会会員を食い止めることも会員減少の歯止めになる。

⑭ メンバーに人を引き付ける魅力のある人がいれば入会者も増えると思う。（大社長など）

⑮ クラブの「格」もあるのでは。なにもしなくても自然増のクラブもある。

⑯ 一例を挙げれば、ロータリーが主体となって五国の食材・特産品を集め、イベントなどを継続的に開催することによって知名度を上げる。

⑰ ローターアクトも役員は RC の活動を理解しているが、一般会員には浸透していない。
会員増強には若い人たちへの啓蒙も必要。

⑱ 公共イメージもクラブ、グループ、地区単位でも意見が異なる。ポリオ撲滅も長期間莫大な資金を使って成果を上げているが認知度は極めて低い。ポリオ撲滅に的を絞り RC の公共イメージアップに繋げてはどうか。

⑲ 会員拡大にはオープン例会や講演会などで雰囲気を見てもらい、加入勧奨につなげては。

⑳ 地区はクラブのサポート、クラブはそれに応えるという一貫性が必要では。
地区の決め事が各クラブで議論されないし浸透していない。

㉑ 公共イメージの重要性は何か、しっかりと議論する必要がある。

㉒ 青年会議所は先輩・OB に積極的に接触し、入会意向者を紹介してもらっている。
地道な勧誘活動が功を奏している。

㉓ 戦略計画委員会では様々な有益な議論がなされている。公共イメージに繋がる提言が当委員会で出来るか。地区大会でビジョンとして発表するには、ガバナーに諮問し、運営委員会で揉み、コンセンサスを得て、地区大会で発表するのがより効果的であり理想である。

㉔ 地区、クラブでの奉仕活動を継続し、公共イメージ向上委員会に上質な素材提供を心掛けましょう。

まとめ

・今回は様々な意見交換を行ったが、計画策定には至らなかった。次回 12 月委員会で過去の議論を精査し、たたき台を作成し、1 月委員会で当委員会としての結論をまとめる。
・２月９日　　地区運営委員会に上程
・２月１６日　ガバナー諮問委員会に上程　→　地区大会決議案に記載
・２月１９日　地区チーム研修セミナーと連携
・３月５日　　地区大会決議案採択へ
・３月１２日　PETS・SETS で浸透
・４月２９日　地区研修・協議会で浸透
・ガバナー月信等で浸透
・地区チームとの連携　：　どの戦略計画も地区委員会との連携が不可欠であり、
年度の中間に委員会の横串をイメージした
地区チーム連絡会開催が必要ではないでしょうか。

３．今後の開催日程

第６回　１２月２２日（木）　16：00 ～ 18：00 神戸三宮東急 REI ホテル
第７回　　1月２６日（木）（要再確認）　16：00 ～18：00　場所未定

４．閉会挨拶　　矢坂ガバナーノミニー

５．懇親会

以上